

ああ、結婚！

一婚活日記一

第7回

黒田長宏

ないのに、こんなに文字数を使ってしまっているのか。

<5月8日>

飛び石で、今日も多くのネット婚活にほとんどの時間を費やした。Yで気軽な感じでだからだろうが、28歳の人がいいね！みたいなことをして、メールが書けたがそれきり。さすがに22歳差は結婚できないと思い、誰か紹介して欲しいと書いた。Pだったか、2人が足跡をつけてくれたので、メールでフォローしたが、結婚相談所のよりも、一段階アクションが入っているようでもある。とにかく一人見つければ良いのだ。

Amazonプライムから、『百円の恋』(2014)をみる。性犯罪にあたり、主人公は大変な目に遭うが、合意的な関係の人にも一度去り、また戻るが、不合意は当然犯罪だが、合意だとしても、婚前交渉の危険性も孕むのを教えているような、複雑な現代の名作だと思った。無機質な世の中に迷走してしまう人も多いのか。



<5月9日>

婚活サイトPはオプションする必要を感じ、さらに出費した。Pはオプションで高いか。結婚相談所のネット婚活から応募が来たが、40歳で再婚の中国の人だった。やたら中国の再婚の人が出

<2018年5月6日：ネットの婚活で探し出す>

4つのネット婚活を本格的に始めてみた。怪しい出会い系サイトとは違うと言われている婚活ネットであるが、結婚相談所でさえ、それを利用したサクラに当たってしまう私なので、ネット婚活で大丈夫かという思いもあるが、ネット婚活で決まったほうが成婚料が無い分、経済的に得なのである。

それで、結婚相談所のネット検索にやや力を落としてやるようになってしまい、4つのうちでもMがなんだか臨場感がある。オンラインの人がわかったり、市町村まで出てくると、もしやと思って緊張してしまう。結婚相談所のネットはほとんど顔写真があるのに、Yなんかは顔写真がない人も半分以上かというくらいで、顔写真が出てないのは、ギャンブルな感じがある。しかし本当に50歳だと、出産可能な年齢の人との結婚はそんなに厳しいのかというのを一度の生涯で挑戦しなければならない。年齢だけではなくて年収の面もあるんだろうが。しかし、前回も想定外の出来事の連続だった。まだ具体的な事も起きてい

てくるが、専門の相談所があるのだろうか。先日のロシア人の時のように、親と大喧嘩になるのは目に見えているので断った。

<5月10日>

これを書くのもまずいのかも知れないが、昨日からだるくて、首かどのあたりが痛く、寝違えたのか、風邪なのかみたいなの、きっとネット婚活のやりすぎだと思う。それで今夜はネット婚活に集中せずに休むつもり。

<5月11日>

中国人で再婚の女性、29歳で女の子のある人が応募してくれた。だが、母親が日本人でないと発狂するので、断った。あと1か月で51歳。辛抱。

<5月12日>

ネット婚活のやりすぎだと思う。首の痛みや頭痛のため来院。MRIを初めて受けた。

<5月14日>

痛み止めを飲みながら、昨夜は数時間ネット婚活をして、今朝ピークよりは軽くなったものの、痛むような気もしながら、早朝からネット婚活。応答なし。どこまで我慢すれば良いのか。でも何もしないと不可能である。何かしていなければ。ネットでないほうで告白もする意気地もない。職があるだけで有難いと思うしかないだろう。大リーグの大谷翔平の活躍など聞くと、そういう人だと婚活は苦労ないだろうと思う。世代がそもそも違っただろ。

<5月15日>

ネット婚活をコツコツやってはいるが、どちらも再婚死別の人で、84歳と77歳の女性が出てい

るのにはチャレンジャーだなと思った。勇気を与えられるかも知れない。痛みは減ってきている様子。

<5月16日>

ネット婚活でそんなに派手な立場ではない人になんとか本命な感じでメールを3日続けて出しているが、しつこいだろうか。ネット婚活によってそういうことができるのもある。別のネット婚活で40歳以上お断りと高ピーな女性がいたので頭にきて、抗議を送ったら、審査の段階で拒否された(笑)。いい加減、世界中で一人がいいのでパートナーが現れてくれー。

<5月17日>

新たなネット婚活にもだいぶ送った。Mに帰宅後集中し、23時になってしまった。寝ないと。

<5月19日>

ケースバイケースで結果論に過ぎないが、お金をたくさん払って必死な結婚相談所の婚活では、私のような不利な条件の人はさらに不利かも知れない。リスクは高いが女性のほうは無料で、男性のほうも比較すればだが安いネット婚活のほうが私のような立場だとましなのだろうか。断りではあるものの2通、直接相手からメールが来たし、どちらもそのネット婚活で知り合って交際しているという。断りの嘘というわけでもないのかも知れない。とにかく探し続けるしかないか。そして52歳の隣県の人から関心を持ってもらったのだが、残念ながら実の子が諦めきれず、美魔女もいるし、実の子を気にしてないなら範疇でもお応え出来ない。私の状態でも全くいないわけではない様子。

<5月22日>

本格的で比較的高額な、詐欺師とロシア人との思い出の出来た婚活を休会にして、ネット婚活を2つから3つ増やそうと変更に出た。3つ増やして以前と費用同額くらいだと思う。考えながらやっていたと思う。どうも、クレームでもないと思うが、私が送ったメールに対して、クレームなのかな、よくわからないというメールで返信する人が2人くらい出ていて、1人は本当にクレームに感じたらしく断られて、さきほどまた一人きたが、女性心理というのはよくわからない。心配のつもりで書いてもクレームのように返してくる人がいる。

<5月23日>

不定休なので休みが重なった時期ではあるが、集中力があまりなかった気がする。高額で本格的な婚活3つを休会し、3つのネット婚活に登録した。これでネット婚活が7つである。新たに応募していたら一日が終わってしまった。早くパートナーが一人いればよいのだし、時間を勉強に使いたいのだが、ネット婚活とは言え、ほかにどうしていいかわからず、この時間が大事だ。

<5月25日>

ネット婚活のMはクレームやお断りでもメールが来る人が来て、3人目の人が一昨日にメールくれて、昨日もくれたのだが、はっきり交際したいというところまでは行ってない文面ではあるが、1000人以上無反応なのに、一番ましなメールをくれた人が出てきた。ところが、私が応募した癖に、ルックスがいまいちだと思ってしまい、直情的になれず、相手もじれてしまい、とうとう、素直に私のルックスとセンスをよく思ってくれる人に時間をつかうからと書かれてきた後に、私には判断できないから、会うかブロックするかどちらかにしてくれと書いてしまい、相手の出方を待っているところ。『半分。青い』でなくて、半分失敗である。

思えば元妻も婚活詐欺の人も、ルックスの初見はそれほどタイプでもないと思っていたのにも関わらず、固執できるころまで行ったのだった。今回の人だってわざわざ複雑にしないでまず会ってから判断すれば、もっともやもやしなかつただろうに。

失礼になってしまったと思う。だいたい1000人以上が無視なのに、メールを6通くらいもくれたわけである。筆まめな人でもあろうが。しかし、高額を払った婚活より、1例とは言え、1週間ばかりでメール交換をしてくる人がいちおう出来たというのは、高額なネット婚活だから良いわけでもないというわけか。今回の人が会うことを選択してうまくいってしまったら、ネット婚活のサーチはこれだけで終わってしまうわけだが、そのほうが良いのかも知れないが、こんなに不利な状態でもどこまで私は強欲なのかと。逃した魚は大きいという場合もあるのかも知れない。だいたい37歳である。13歳も若い人である。贅沢すぎたか。欲張りは致命的か。

マッチング数は延べ830万組を突破!

累計会員数200万人突破

Facebookを利用した恋愛・婚活マッチングサービス



<5月25日>

婚活サイトMで、せつかく返信をくれていた人と交際なしにした。相手にブロックしてもらおうか、会ってもらおうか選択をゆだねたが、来ないので、

こちらから説明してブロックした。オンラインだったから見たと思う。ただ見てないとしても数か月もすれば忘れてしまうのが現実かも知れない。しかし1000人の女性が返事をくれないのにくれた人は貴重だったのに。私の欲望だが、顔写真で迷う人には極力応募しないことにすべきか。計算が働いた面もある。お会いするまでは迷いを隠して装うことも出来ただろうが、私はそれが出来ない性格だった。でも、刺激になった。高額な婚活でなくても、可能性はあるかも知れない。まだ始めて一週間あたりだ。

<5月27日>

実の子が諦められず、それでもさすがにアラフォーの人達に応募しているから難しいのだが、同年代の女性は2人、応募してくれたのだが、残念ながら断っている。このミスマッチは私の強欲なのか。適正年齢というのはある。

<5月28日>

美人で36歳から応募がきて緊張が走ったが、文章が機械翻訳調で年収が私の倍もあり、どうみても釣り合わないと思ったのと、勇気が出ずメールを返さなかった。受信拒否を一度して戻してどうするかまた悩んだが、相手からブロックになっていた。また詐欺まがいだったのかどうか。同年代からは2人きていたが、36歳で美人から来るのは初めてである。詐欺師は10歳サバ呼みの35歳だったのだが。ディスカウントスーパーで、婚活事業を地域周辺から茨城県を主な視野に始めたらしい人のちらしがあったが、どうも怪しく感じてしまうものの、金目的もあるとは言え、そういう仲人事業、婚活事業に目を向ける人があるのは悪いことではない。私自身は経営どころか客のほうだが。ネット婚活だって危険性は考えてしまうが。だが、職場では告白の勇気もない。勇気がないという言葉を繰り返している。だから勇気の問題も人生の成功にはあるのだな。

<5月30日>

これから出勤。起きてメールを開いたら38歳の人からメール開通してもよい状態になっていて、早速書いた。今度の方は、写真の印象も良く、どうしようか迷うことはなく、有難いと思う。

<5月31日>

マッチングしたのかと思っているのだが、相手からメールの返事が来ない。なんなんだ？

<6月3日>

マッチングした人でさえメールが来ない(笑)。今日も休日でだいぶ時間をネット婚活に費やしたが、8つのうち、2つ退会した。4つくらいにしたいが、あと2つの退会が思いきれないので、しばらく6つ入っていようかと思う。はやく一人出てきてくれ。

<6月3日>

大阪からわざわざ「キモくて迷惑」と書いてきた馬鹿がいた。無言でブロックすればいいのに。ネット婚活には変なのがいるのが不愉快だ。こっちからブロックした。

<6月5日>

焦って腐り気味で母親にもあたったりしていたが、夕方に2人目のメール開封できる人が来て、1人目は依然としてこないが、2人目はメッセージも初めて添えてくれた。そして長くなってしまったが、経営をスタートしたい人らしいので、アイデアを書いてみた。なんとなく癒されて、努力の甲斐はあると思う。腐っているときに現れて気持ちを变えてくれるのは女神だと思っている。

<6月6日>

マッチングした人からの連絡は来ないし、今朝みたら、使い方を間違えているに違いないが、アメリカ人の外科医からいいね！みたいなのが来てしまい、対応できるわけがない。しかも、私は身長が165から166センチくらいだと思うが、相手は178センチだったか、大きい人だった。申し訳ないがブロックした。ブロックも思いやりのようなものだと思ってきた。しかし、私のほうも別の意味で突拍子もない選択を続けようとしているのだろうか。マガジンのネタにしかならない事が続く。

<6月7日>

ネット婚活をまた一つ解約した。これで5つのネット婚活である。しかし、メールが出来るようにマッチしてくれたのにメールが来ないのはどうしてか。わからない。

<6月11日>

しかし、わざわざメール開通してくれた3人からメールが来ない。どうなっているんだ。そして51回目の誕生日が来てしまった。さらに婚活に不利になる。職場の歓送迎会でHさんという事務員がいると教えてもらっていたが、エレベーターに乗っていてようやく名前が一致したが、二度もみた。それを教えてくれた人に伝えた。別のエレベーターでは、後ろ姿がかなり良い人がいるのだが、その人と一緒になった。しかし職場で告白する勇気はない。ないからこういう人生になっているのか。ネット婚活も一体効果があるのかさっぱりわからないが、条件も私なりのが難しいのかも知れないが、今のところ、ネット婚活しか思いつかないのだ。

<6月14日>

ネット婚活も最初の大勢から比べると絞り出すようになってしまったが、昨日進めたら、一人、

わけありな人がメールを返してくれて、プロフィールを変えてみたらという私の意見に感謝してくれて、早速変えたので、良いことをしたように感じた。さらにいろいろアドバイスしてしまったのだが、だが、交際には至らないのではないか。もう一人、メールできるようにしてくれた人がいるが、返信はない。以前の2人と同じようなケースか。一人現れればいいのだからあせってはいけない。だが、交際にはならないものの、返事をよこす人がいるというのがネット婚活の可能性を感じる。



<6月15日>

マガジンのネタが増えるばかりだが、今朝の4時に34歳のかわいい女性からいいねがきて、マッチングしてワクワクしていたら、午前中でブロックされていた。相手がなんらかの間違いをしでかしたのか。良ければ積極的でも了承を得られるはず。持ち上げられて落ちた感じ。昨日書いたわけありの人も感謝されて終わったのではないか。頑張るって欲しいが、どちらも30代前半。連続してきたが、さすがに30代前半とは交流は全くないくらいに思っていたのに残念は残念。17日の午後から夜までネット婚活を集中してやるつもりでいる。懲りてはいけない。諦めてはいけない。そうしたら終わってしまうから。

<6月17日>

連休の前半なので、外出の用事を済ませて帰宅した午後から夜まで、ネット婚活を2つ集中してやった。肩こりがする。どちらもオプションが必要なものだったので、まるでギャンブルのように

お金を投入したが、早く勝負しなければいけないし、投資のようなものでもあると思い、思い切っ
て出費した。一人マッチングしたと思ったら、間
違えたごめんなさい。というのでブロックされてい
た。出費に罪悪感があるが、ネット婚活をしなけ
ればどうしようもない。と思っているし。

<6月22日>

ネット婚活も相当やっても動きがなく、職場の
既婚者に30代の知人がいたらと依頼したら、独
身者が部屋の中に2人いたのを忘れていて、筒
抜けだった。謝礼は誰にでも支払うというオチだ
った。

<7月3日>

前回に書いたちょっとした事件も特にどうにも
ならず、前回までの休日中にもコツコツと5つの
ネット婚活を進めていたのだが、メール出来るよ
うに開通してくれた4人の人が誰も返してくれず、
しかも4人以降、誰も反応もない。しかし、職場で
口説く勇氣は無く、可能性さえわからないが、ネ
ット婚活に期待するしかない。

前号に比べてかなり動きがない。動きといっ
ても結婚詐欺に遭ったわけだから、将来性は無か
った点で変わっていないのだが。提出までに新
たな本当の交際を目指す。今朝、サッカーワー
ルドカップで初のベスト8を目指した日本が、2点
先制しながら逆転負けを喫した日である。

<7月9日>

起きてメールをみたら、久しぶりにマッチング
していた。今度こそ返信があれば良いと思う。

<7月17日>

この間に、西日本ですさまじい雨の害が起き
てしまった。死者が200人を超え、猛暑の中の

復旧の報道がなされている。毎年のように天災
があるが、思い出してしまうのは、2011年の大
災害と、茨城県では常総市の水害がもう3年前
だろうかあった。そんな中で無力にリア充だけ求
めている私、私のリア充の定義は、パートナーが
見つかる事。対人援助という場で複雑な気もす
る。ネット婚活だけが出会いの場ではないのは
わかっているが、それ以外の場で口説けない。
そこで休みにはコツコツネット婚活を進めている
が、結果が出ない。マッチングはまた一人出来
たが、その後の連絡がない。その前のマッチン
グの人はちょっと違うかと思ったり、返事もない
のでブロックした。効果があるのかもまるでわか
らないが、始めたばかりの頃に、ずいぶんやりと
りした人が一人いたことが可能性を感じさせてい
るし、オプションで課金されてしまうところを抑え
気味にして、スタート月は仕方ない面もあったか
も知れないが、浪費にならないよう気をつけなが
ら、粘っているしかないと思っている。今までのと
ころ、前回の詐欺師ではあったが、交際中とは
全く違う内容になってしまっている。交際してい
る人がいるのといないのとでは感受性というのか、
生活というか、人生というか、全然感覚が違っ
てしまう。この時期は猛暑だし、それも不安を感じ
させる。

<7月24日>

ネット婚活の進展がまるでない。はじめたばか
りの5月のほうがいくらかあったのはなぜなのか。
そこらへんが微妙な運命だ。西日本の大災害の
後にきた、全国的な猛暑。熊谷市の昨日の41.
1度は最高記録だという。今日は休みで、元妻と
のトラブルの頃から入っていた、弁護士保険を
解約のための電話をした。後日解約書類が郵送
されてくるらしい。これも実際には活用しなかつ
たものの、気分的には文字通り保険になっていた
面もあると思うが、そんなに弁護士を頼む立
場でもないと思い、解約しようと思う。どうにか一

人、パートナーが現れてくれることが一番時間的にも有効な私の人生の援助になるのだが。職場は女性が多くてもやはり口説きに入るのは出来ない。

ネット婚活はそれに参加する人は何かの特徴もあるのか。競争も複数生じるだろうし、私が実子が諦められないという事情や私の状況もある。休みにコツコツ応募するしかない。実子がもうできない年齢の女性からは数人、マッチングもきたようだが、ブロックせざるを得ない。マッチングして実子も可能性ある年齢の人が3人ほどいるのに連絡が来ない。一体どういうことだ。もう一人いたが、パパ活目的ではないとしても、事業へのお金の見返りがないと判断したのだろう。ブロックされた。

<8月3日>

昨日は、ネット婚活で久しぶりにマッチングだとメールが来たが、サイトを開くと見ることは出来ず、どういうことか質問中。今日はまた別のネット婚活で41歳の人がいいねをくれて緊張感が走り、39歳までにしているが、妊娠率は変わらないのかと調べていたところ、再びみると、その人が消えていた。緊張感も消えた。女性の参加者はえらく、突発的な人がいる。

<8月9日>

しかし今回は婚活が全く進まず、前回とまるで違う日記のようでさえある。51歳となり、中年クライシスというのか、今まで離婚裁判などで、仕事の悩みはよくスルー出来ていたなと思ってしまいが、思うところがあって、台風13号の余韻の中を、水戸市まで行って、経営コンサルタントに会いに行って、事業の相談に行った。定年まで近づいたこと、もともと勤め向きで私が無いと自己評価してしまうこと。やっておきたいことがあること。具体的にはまだ書く勇気がないし、まだやっ

ていないのだが、理想的には申し分ないと自負するアイデアを事業化出来ないか。現在こうして唯一連載させていただいている内容と関連すると言えば、だいたい察しがついてしまうだろうか。お会いした経営コンサルタントは同学年の人だった。

<8月13日>

祖母の新盆で今日明日休みをとって、今日もちらほら来客があるが、明日のほうが大変らしい。全て母親が取り仕切ってくれているが、私だけだとうちにもならないと思う。これも今後の不安材料だ。パートナーがいれば、不安を分け合えるのに。経営コンサルタントの先生に、良いかどうか分からないながらも、2通目のメールに創業計画書のデモをもとに添付して計画書を送った。その後、ネット婚活を複数みたが、ピンとこない。動きも止まってしまっている。今後寿命が尽きるまでになんとか乗り切れるのか、攻撃は最大の防御とは表現が荒いが、なにか準備もしないと。前回は詐欺師ながらも、交際相手がいれば、随分違った内容の連載になっていたのに。今号は、猛暑時期も重なったのもあるかも知れないが、スタートは、ネット婚活をいくつもはじめて流れを作りたかったが、不調に終わった。祖母の新盆も終えて涼しくなったら、流れも変わるだろうか。創業計画なんてのは、もがきでもあるのだけれど。生き続けるのは難しい。よく他の人達は生きて頑張っているなとつくづく思ったりする。